

股関節の手術(THA)を受けられる

様へ

説明医師

P1/3

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	治療前日 (入院日)	当日術前	当日術後	術後1日目	術後2日目
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○心身ともに安定した状態で手術を受けられる ○治療に対する不安を表出できる 	<ul style="list-style-type: none"> ○術後合併症を起こさない ○手術後の苦痛が最小限である 	<ul style="list-style-type: none"> ○介助で車イスに移動できる 	<ul style="list-style-type: none"> ○介助で下垂座位ができる ○自分で車イスに移動できる ○介助でトイレに移動できる 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・身長、体重測定 ・(必要時)動脈採血、静脈採血 			<ul style="list-style-type: none"> ・採血 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・夕食後絶食、21時以後絶食 ・経口補水液は、麻酔科の指示で服用 	<ul style="list-style-type: none"> ・絶食 		朝より食事再開	
処置・観察	<ul style="list-style-type: none"> ・リストバンドを装着します(退院日まで) ・弾性ストッキングのサイズを測定し、お渡しします ・手術部位にマーキングを行います 	<ul style="list-style-type: none"> ・点滴の針を留置します ・時間になれば看護師が手術室にご案内します 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術後以下の挿入物、装着物があります ・酸素マスク → 取り外します ・心電図モニター → 取り外します ・点滴の管 → 点滴終了後取り外します ・尿道カテーテル → トイレへの移動練習後取り外します ・フットポンプ (血栓予防) → 取り外します 		<ul style="list-style-type: none"> ・創部を観察、処置を行います
<p>状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります</p>					
点滴・内服	<ul style="list-style-type: none"> ・持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術室で点滴を開始します(手術が午後の場合は、病棟で点滴を開始します) 	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の点滴を行います ・持続点滴 → ・抗菌薬 → 		
行動・リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> ・シャワー浴洗髪をします 	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の手術準備をします ・手術着に着替え ・弾性ストッキング装着 ・入れ歯、アクセサリ、時計等の取り外し 	<ul style="list-style-type: none"> ・午前中 全身清拭し、手術着からパジャマに着替えます ・トイレへは看護師が付き添います 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・制限はありません ・術前評価を行います 	<ul style="list-style-type: none"> ・翌朝までベッド上安静です(ギャップアップ45度まで可) 	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士付き添いのもと、全体重をかけてリハビリを開始します(安静度やリハビリの進行には個人差があります) 		
<p>□ 「人工股関節手術を受ける患者さんへ」の6ページ目の測定をしてきてください</p>					
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・医師・麻酔科医より説明(外来又は入院時) ・治療計画について ・手術について ・麻酔について ・病棟・手術室看護師より説明 ・入院生活について(パスシートを使用) ・手術について ・更生医療の確認 ・薬剤師より説明 ・持参薬確認 ・使用薬剤について 	<ul style="list-style-type: none"> ・医師より説明 ・手術結果について 	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師より説明 ・術後の注意点について ・安静について ・下肢運動について ・痛み止めの使用方法について 		

*** 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。**

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い、計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

月日	月 日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日	月 日
経過	術後 3 日目	術後 4～6 日目	術後 7～13 日目	術後 14 日目	術後 15 日目 (退院日)
目標		○車イスでのトイレ移動が自立する	○シャワー浴や更衣ができる ○歩行器で歩行できる	○杖歩行ができる ○日常生活の注意点が理解でき実施できる	○一本杖で安定した歩行ができる
検査			採血 レントゲン撮影		
食事					退院日は朝食のみ
処置・観察	創部を観察、処置を行います →				
	状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります				
点滴・内服					
行動・リハビリ	創部の治癒状況に合わせてシャワー浴を再開します (週 3 回、病棟毎で日が異なります)				
	弾性ストッキングの装着を継続します				理学療法士付き添いのもと、リハビリを継続します (安静度やリハビリの進行には個人差があります)
説明				医師より説明 ・退院後の治療計画、療養上の留意点について ・退院後のリハビリテーションについて	看護師より説明 ・退院後の療法生について (退院療養計画をお渡しします)
				理学療法士より指導 ・退院に向けて	

